

◆コンセプト：「自分らしく暮らし互いに支え合う地域」

個々の多様性に合わせて、お互いを理解し、支え合い、そして最期まで安心して生活できる地域づくり

- ・ 住まい・医療・介護などのサービスを一体的に提供
- <特徴> 年齢・障がいに関係なく誰もが安心して暮らせるまち
- ・ 認め合い、支え合い、みんなが活躍できるまち

福祉コミュニティエリア（イメージ図）



左図：ドラッグストア、右図：北海道ヘルスケア産業創出セミナー



（１）活躍の場の創出

【主な取組内容】

- 生涯学習・社会参加の促進
- 地域の担い手の発掘・育成
- 多世代交流センターの設置

【進捗状況】

- 多世代交流センター内に図書コーナーを開設し、ボランティアによる本の管理を行っている
- 地域包括支援センターと連携し、おれんじカフェ日吉を開催

（２）高齢者向け住宅等の整備

【主な取組内容】

- 介護施設等の整備
- 宅地等の整備

【進捗状況】

- 地域密着型特養、認知症グループホーム（看護小規模多機能型居宅介護併設）の運営開始（H30.3～）
- サ高住、認知症グループホーム、広域型特養の運営開始（H30.6～）
- ドラッグストア出店（H30年10月）スーパー出店予定（H31年度）

（３）保健医療サービス、福祉サービスの提供体制の確保

【主な取組内容】

- 地域包括ケアシステムの構築

【進捗状況】

- 医療と介護連携や生活支援・介護予防の推進の一体的な運営体制構築に向けた協議
- 地域福祉の総合相談窓口の開設（H30.3～）

（４）移住を希望する者の来訪及び滞在の促進

【主な取組内容】

- 移住者プロモーション事業の実施

【進捗状況】

- ふるさと回帰支援センターに多世代交流センターのパンフレットを配置
- 札幌市にて開催された「北海道ヘルスケア産業創出セミナー」に参加し福祉コミュニティエリアのPRを行った（H31.3.22）

基礎データ

- ・人口：256,772人（H31.3月時点）
- ・H26.2 福祉コミュニティエリアに係る基本的な考え方とりまとめ、H27.3 福祉コミュニティエリア整備基本構想策定、H28.8 地域再生計画（生涯活躍のまち形成事業関係）認定、H30.2「函館市生涯活躍のまち形成事業計画」を作成
- ・地方創生拠点整備交付金（H28.第1回）を活用し、多世代交流センター建設、センターの効果促進のためのニーズ調査等を実施。
- ・地域再生推進法人：社会福祉法人函館みらい会

